

労働市場の概要（令和3年1月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和3年1月の有効求人倍率(季節調整値)は1.41倍となり、前月と比べ0.02ポイント上昇した。前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.5%増加し、有効求職者数(季節調整値)は1.3%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(10.3%増)で増加したものの、製造業(29.8%減)、運輸業・郵便業(6.6%減)、卸売・小売業(20.3%減)、宿泊業・飲食サービス業(18.6%減)、医療・福祉業(12.3%減)、サービス業(他に分類されないもの)(24.7%減)で減少したことから、全体では対前年同月比で9.8%減となり、15ヶ月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、対前年同月比で8.0%減となり、7ヶ月連続で減少した。

1 有効求人倍率(季節調整値)

1月の有効求人倍率は1.41倍となり、前月に比べ0.02ポイント上昇。

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 1月の有効求人は43,470人で、対前年同月比(原数値比較)で16.0%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.5%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で18ヶ月連続の減少となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 1月の有効求職は28,197人で、対前年同月比(原数値比較)で12.5%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.3%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で7ヶ月連続の増加となった。

(3) 1月の正社員の有効求人倍率は1.17倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

1月の新規求人倍率は2.48倍となり、前月に比べ0.10ポイント上昇。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 1月の新規求人は16,849人で、対前年同月比(原数値比較)で9.8%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で15ヶ月連続の減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 10.3%の増加 (2ヶ月連続の増加)

製造業 29.8%の減少 (20ヶ月連続の減少)

運輸業・郵便業 6.6%の減少 (10ヶ月連続の減少)

卸売・小売業 20.3%の減少 (10ヶ月連続の減少)

宿泊業・飲食サービス業 18.6%の減少 (3ヶ月連続の減少)

医療・福祉 12.3%の減少 (13ヶ月連続の減少)

サービス業 24.7%の減少 (15ヶ月連続の減少)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 1月の新規求職は6,473人で、対前年同月比(原数値比較)で8.0%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で7ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は606,366人で対前年同月比0.3%の増加となり、133ヶ月連続で増加した。また、受給者実人員(基本分)は6,722人で、対前年同月比11.1%の増加となり、受給率は1.1%となった。